



4-1 【在宅勤務】学歴学部不問/Visual C++開発プログラマー/自動車の音振動解析研究開発

4-1 【在宅勤務】学歴学部不問/Visual C++開発プログラマー/自動車の音振動解析研究開発

募集職種

採用企業名

K&A JPN株式会社

求人ID

1337661

部署名

開発

業種

自動車・自動車部品

会社の種類

中小企業(従業員300名以下) - 外資系企業

外国人の割合

外国人 少数

雇用形態

正社員

勤務地

日本

給与

300万円～経験考慮の上、応相談

ボーナス

給与：ボーナス込み

歩合給

給与：歩合給込み

時給

給与は年2回の見直しがあり、成績が良ければ年間MAX5～10%の昇給可能性あり

勤務時間

10:00-19:00 みなし残業40H程度/月 休憩1H 相談可

休日・休暇

年間休日105日、祝日出勤(基本土日休み) 相談可

更新日

2026年02月10日 06:00

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

無し(英語使用比率: 10%程度)

日本語レベル

ビジネス会話レベル

日本語スキル優遇

最終学歴

専門学校卒

現在のビザ

日本での就労許可は必要ありません

募集要項

- 雇用保険、健康保険、厚生年金あり

■業務内容：

自社開発ソフトウェア（SEA（統計的エネルギー解析）に基づく「Hybrid SEA」ソフトウェア）においてプログラマーとして開発業務を担当いただきます。

■「Hybrid SEA」について

主に大手自動車業界顧客に利用されており、自動車の振動・音響問題の診断・予測・設計に関する解析ソフトウェアです。

同社の完全オリジナルのソフトウェアであり、他社にはない発想で問題解決を導くことができ、解析スピードが他社製品と比較し速いことが評価されています。

■詳細：

・顧客からの要望に対する現在のソフトウェアバージョンアップや新規開発を行います。

・顧客との要件定義は主に営業とエンジニアが担当しますが、案件に応じて上流から下流まで幅広く担当いただく場合もございます。

[月給]
年俸300万円～

スキルによる給与体系のため、アウトプットにより昇給します。

<勤務時間> 相談可能

10:00～19:00（所定労働時間：8時間00分）

休憩時間：60分 2回（12:00～13:00／19:00～20:00）

時間外労働有無：有（20:00-22:00の時間外労働が毎日発生します）

スキル・資格

■必須要件：

下記の言語を用いた開発経験をお持ちの方

・Visual C++を用いた開発経験

■歓迎条件：

・Excel VBA でフォームアプリケーション作成の経験者

・C++によるアプリケーション作成の経験者

・Microsoft Visual C++によるWindows デスクトップアプリケーション作成の経験者

■年齢制限なし

会社説明

機械工学、航空宇宙工学の研究者集団

K and A JPN株式会社は音響振動の分野における研究開発を主としたコンサルティング会社として、1998年にカリフォルニア州サンディエゴ郡にて設立されました。

当社は米国及び日本における大学、政府研究機関及び私企業に対して、数多くのエンジニアリングサービスを行うと共に、

それらに纏わるソフトウェア開発業務を行っております。

K and A JPN株式会社のスタッフの多くは、カリフォルニア州立大学工学部に所属する大学院生及び機械工学、航空宇宙工学などの分野で多くの研究開発の経験を持つ客員研究者達です。

【事業内容】

- SEA (統計的エネルギー解析)に基づく、Hybrid SEA (HSEA)ソフトウェアの開発・販売
- 車両のHSEAモデル作成および騒音目標性能達成のための仕様検討受託(共同プロジェクト含む)
- HSEA解析の技術サポート、技術教育、トレーニング

当社は、これまでに、自動車、鉄道、船、飛行機、ロケット、人工衛星、建物など、様々な対象物に対して振動・音響問題の診断・予測・設計に関する実験・解析を行っております。

数多くのプロジェクトにおける解析手法として、統計的エネルギー解析（SEA）法を拡張したHybrid SEA法を用いており、Hybrid SEA Systemのソフトウェア開発及びその販売を行っています。

また、上記に加えて、当社ではソフトウェアの保守の一環として、電話での詳細な技術サポートを行うと共に、Hybrid SEA SystemのユーザーへSEA法に携わる一般のクライアントに対して、Hybrid SEA Systemの研修も行っております。

【主要取引先】

NASA Marshall, NASA Langley, NASA Glenn, Office of Naval Research, CNES,

株式会社本田技術研究所、Honda R&D Americas, Inc.、日産自動車株式会社、日産車体株式会社、富士重工業株式会社、スズキ株式会社、三菱自動車工業株式会社、林テレンプ株式会社、豊和繊維工業株式会社、寿屋フロンテ株式会社、Treves、河西工業株式会社、宝和工業株式会社、株式会社パーカーコーポレーション、株式会社タケヒロ